

XI ダイヤモンドランキング

中学生以上・1 時間 35 分

～「君たちは無人島から生還できるか」編～

ある前提条件のもとで9つの項目について、グループで話し合い順位付けをして、合意形成を図るアクティビティです。

1 ねらい

グループで話し合っている合意が生まれる過程で、以下のことに気づいたり学んだりすることがねらいです。

- (1) 自分の物の見方、考え方、人生観、価値観に気づく。
- (2) 自分の考えを変えることの困難さに気づく。
- (3) 自分が他のメンバーに与えている影響に気づく。
- (4) グループの考えをまとめ合意に至ることの難しさ、大切さに気づく。
- (5) グループ内のコミュニケーション、リーダーシップ、協働過程を学ぶ。

2 対象及び人数

- (1) 中学生以上
- (2) 1グループ5～7人

※いくつかのグループが同じ場所で同時に実施することができます。

3 準備するもの

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| (1) 9つの項目を書いてある個人用カード（9枚で1セット） | 1人1セット<P77参照> |
| (2) 9つの項目を書いてあるグループ用カード（9枚で1セット） | 1グループ1セット<P77より大> |
| (3) 個人用ランキング図：枠を菱形に配置したA4用紙 | 1人1枚<P78参照> |
| (4) グループ用ランキング図：枠を菱形に配置したA3用紙 | 1グループ1枚<P78参照> |
| (5) コンセンサスによるグループ決定をする際の留意点 | 1人1枚<P79参照> |
| (6) ふりかえり用紙 | 1人1枚<P90参照> |

4 時間 1 時間 35 分

- | | |
|-----------|-------|
| (1) 導入 | 10分 |
| (2) 実習 | 30分 |
| ・個人決定 | (10分) |
| ・グループ決定 | (20分) |
| (3) 結果発表 | 15分 |
| (4) ふりかえり | 30分 |
| (5) まとめ | 10分 |

5 課題

「大型ヨットでツアー航海中、嵐に遭いお互い面識のない6人（男3人、女3人）はそれぞれ身一つで無人島（気温15℃～30℃）に漂着しました。幸い食料と水は2日分程度は確保できています。遭難時のSOS信号も受信されましたが、救助艇が島に到着するのは早くても一週間後になりそうです。」全員が何とか助かるために必要な要件として、9つの項目に順位を付けて下さい。

- (1) 最初は個人で予想し順位をつけ、個人用カード（P79）を個人用ランキング図（3(3)）の枠の上におきます。その順位付けにした理由を個人用ランキング図の余白に記入します。
- (2) (1)の結果を基にグループで十分に話し合っ順位付けをし、グループ用カード（3(2)）をグループ用ランキング図（3(4)）の枠の上におきます。何故その順位になったかのグループとして理由をグループ用ランキング図の余白または別紙に記入します。

6 ルールと留意点

- (1) 順位付けの個人決定の際に、グループの他のメンバーとは相談しない。
- (2) グループ決定の際に多数決や平均値を出すことをしない。
- (3) 自分の考えに固執しすぎて、他の人に勝つための論争は避ける。
- (4) 安易な妥協をせずに十分に話し合いをして納得することで、グループ決定し順位を付ける。
- (5) 個人用ランキング図(3(3))の枠、グループ用ランキング図(3(4))の枠の2,3,4段目の項目では、横並びでは左側が順位が高いとしますが、順位付けがどうしてもできない場合はまぼ同じ順位と考えてよい。

7 進め方

手 順	留 意 点
<p>(1) 導入 (10分)</p> <p>① 「個人用ランキング図(P78)」と「個人用カード(P77)」を全員に、「グループ用ランキング図(P78)」と「グループ用カード(P77)」を各グループに配布する。</p> <p>② 実習名とねらい、課題とルールを説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール・留意点を正確に伝える。
<p>(2) 実習 (30分)</p> <p>① 開始を告げ、時間を計る。</p> <p>② 10分経過したところで、個人決定を終了するように指示する。</p> <p>③ 「グループ決定をする際の留意点」(P79)を読み上げ、グループ決定をすすめるように指示する。</p> <p>④ さらに20分経過したところで、グループ決定を終了するように指示する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人決定の際に、グループの他のメンバーとは相談しないように指示する。 ・順位が決定していなくてもその段階で終了することを確認する。
<p>(3) 結果発表 (15分)</p> <p>各グループごとになぜそのような順位になったかの理由も添えて結果の発表をせよ。</p>	
<p>(4) ふりかえり (30分)</p> <p>① ふりかえり用紙を配布し、まず個人で記入せよ。(10分)</p> <p>② 記入した用紙を元にグループで共有せよ。(15分)</p> <p>③ 各グループにふりかえったことについて発表せよ。(5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人記入の際、他の人とは話さないで記入することを確認する。 ・ふりかえり用紙質問項目1～5について順番にグループ内で発表する。 ・発表の観点は、主に「グループのコンセンサスは取れたか」「自分の意見を変えたとき(変えなかったとき)、グループのどのメンバーの行動や発言に影響を受けたか」についてとする。 ・発表した内容で特徴的なものをホワイトボード等にメモしておく。
<p>(5) まとめ (10分)</p> <p>「主張する」「受け入れる」「合意する」という観点で発表で出たふりかえりをもとに話をせよ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの発表で出てきてないことがあれば補足する。

XI
ダイヤモンド
ランキング

8 振り返り

(1) 個人記入

振り返り用紙に個人で記入してもらう。具体的にはどんなことに気づいたかも記入してもらう。

(2) グループ共有

ア 司会・記録・発表者を決めてもらう。

イ 振り返り用紙質問項目1～5について順番にグループ内で発表する。

(3) 発表

おもに「グループのコンセンサスは取れたか」「自分の意見を変えたとき（変えなかったとき）、グループのどのメンバーの行動や発言に影響を受けたか」の観点について発表してもらう。

9 まとめ

各グループの実習の様子や発表を振り返りながらまとめていきます。ファシリテーターは実際にあったことなど実習中の具体例を交えて話すといいでしょう。

まとめにあたっての観点（例）として次の項目があげられます。

- (1) 他のメンバーに自分の考えを主張することができたか。
- (2) 他のメンバーの考えや価値観を聴き受け入れることができたか。
- (3) 自分の考えを変えたとき、それは自分が納得した結果であったか。
- (4) グループの決定について、グループの全員が本当に合意しているか。
- (5) 全員が意見を述べあい納得すくで決定に至るコンセンサスによる決定は、相互の理解が深まり、全員が協力して活動や仕事などを進めることが可能になる。
- (6) 状況によっていつでもコンセンサスによる決定がなされるとは限らない。しかし集団の意志決定過程では、そのメンバーに共通理解されていることが大切である。誰がどのように決定したかが曖昧な場合、メンバーの不信感を引き起こし、グループ・集団を弱める方向に作用することがある。
- (7) グループ・集団のリーダーもメンバーも、意志の決定には十分に関与しいつでも関心を持つ必要がある。

9 項目のグループランキング用

住居の確保

仲間との協力

水の確保

道具づくり

食料の調達

忍耐

仲間との対話

役割分担

仲間に対する
思いやり

グループランキング図

1 位

2 位①

2 位②

4 位①

4 位②

4 位③

7 位①

7 位②

9 位

XI
ダイヤモンド
ランキング

課題用紙

課題

「大型ヨットでツアー航海中、嵐に遭いお互い面識のない6人（男3人、女3人）はそれぞれ身一つで無人島（気温 15℃～30℃）に漂着しました。幸い食料と水は2日分程度は確保できています。遭難時のSOS信号も受信されましたが、救助艇が島に到着するのは早くて一週間後になりそうです。」全員が何とか助かるために必要な要件として、9つの項目に順位を付けて下さい。

グループ決定をする際の留意点

あなたが決定した内容について、納得できない限り変えないようにしてください。

これから、コンセンサス（全員の合意）によるグループ決定をしますが、一つひとつについてグループの各メンバーが合意して、はじめてグループの決定となります。コンセンサスは容易ではなく、すべての決定について各自の完全な合意を得ることはできないかもしれません。少なくともある程度の合意を得られるように努力して決定に至るようにしてください。

<ルール>

- (1) グループ決定の際に多数決や平均値を出すことをしない。
- (2) 十分に話し合い自分の意見を変える場合は、自分にも他のメンバーにもその理由を明らかにする。
- (3) 自分の考えに固執しすぎて、他のメンバーを負かすような論争は避ける。また人格を無視してその人を傷つけるような発言はしない。
- (4) 少数意見を最初から無視して進めることがないようにする。
- (5) 安易な妥協をせずに十分に話し合いをして納得することで、グループ決定し順位を付ける。

ランキング表（参考に使ってください）

氏名 \ 項目	水の確保	食料の調達	住居の確保	仲間との対話	道具づくり	仲間に対する思いやり	忍耐	役割分担	仲間との協力

※実施する集団の年齢や目的に応じて「項目」を変えると良いでしょう。

XI
ダイヤモンド
ランキング